

文化のみち ステンドグラス建築探訪ツアー



文化のみち二葉館



名古屋陶磁器会館



文化のみち榎木館



カトリック主税町教会



名古屋市市政資料館

日本でステンドグラスの製作がはじまったのは、明治中期。西洋に比べればその歴史は浅いといえますが、光と一体となった美しさに当時の人たちは目をうばわれたに違いありません。明治から昭和初期にかけて造られた近代建築の中には、効果的にステンドグラスを配した建物がみられます。

このツアーでは、文化のみち二葉館の大広間にある大正浪漫溢れるステンドグラスをはじめとする、そうした日本のステンドグラスの魅力を感じていただきながら「文化のみち」にある近代建築をめぐる。

主催・問合せ

文化のみち二葉館

【名古屋市旧川上貞奴邸】

文化のみち榎木館開館十三周年記念協賛

日時▶令和4年7月17日(日)
10時30分～(当日1ツアーのみ)

協力▶文化のみち榎木館、名古屋陶磁器会館、カトリック主税町教会、名古屋市市政資料館

申込▶令和4年7月12日(火)10時～
文化のみち二葉館へ電話申込
先着15名 参加無料

当日は、二葉館・榎木館 共に入館無料!!

※新型コロナウイルスの感染状況によりツアーが中止になる場合があります。

〒461-0014 名古屋市東区榎木町3丁目23番地

TEL/FAX 052-936-3836

URL <http://www.futabakan.jp/>

開館時間/午前10時～午後5時

休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日)